



CORPORATE PROFILE

人を、暮らしを、支えるICT。



代表取締役社長
多田 俊郎

多様な事業分野において培った技術と知識を活かし、 トータルで付加価値の高いサービスを提供してまいります。

日本プロセスは、計算機システムの黎明期から、その時々で求められる難度の高いシステム開発にチャレンジし、常にお客様にご満足いただく成果をご提供し、高い信頼をいただいております。

長年に渡り培ったソフトウェアエンジニアリング技術を活かし、ソフトウェアの要件定義・開発からシステム構築、運用・保守まで一括してサービスを提供し、お客様へのサービス価値の最大化を志向する「トータル・ソフトウェア・エンジニアリング・サービス (T-SES)」は当社ならではの強みです。

加えて、5つのセグメント、14のビジネスユニットからなる多様な事業領域から、必要な技術を統合してご提供が可能で、さらに中国大連の子会社及びインドの提携会社とオフショア開発の豊富な実績を有しており、品質を確保した上で、大規模プロジェクトへの柔軟な対応や、コストメリットをご提供できることも当社の強みのひとつです。

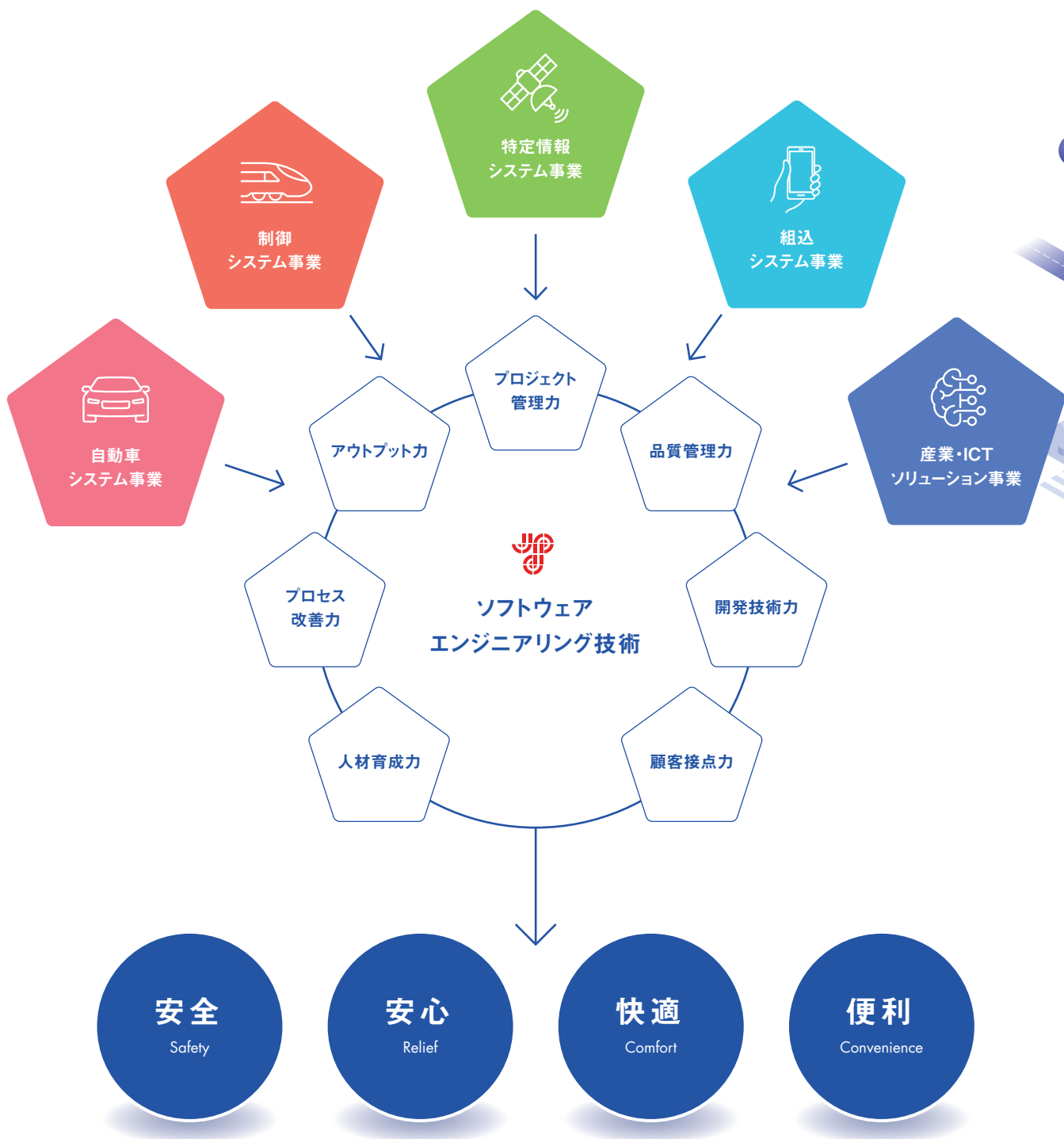
昨今の情勢として、社会はICTの発展に伴う高度化や持続可能な開発の要求により変革期を迎えています。実世界の状態を各種デバイスのセンシングデータとしてクラウドに蓄積しAIで分析して課題解決を行う、いわゆるIoTとこれに基づくDXの要求等により、計算機システムとソフトウェアの重要性はさらに高まり、ソフトウェアエンジニアリングの需要は継続的に増大するものと予想されます。

こうした中、当社はエッジデバイスから通信、さらにクラウドまでの各レイヤーにおいて長年培った高い技術と知識により、トータルで高品質・高付加価値のソフトウェアエンジニアリングサービスをご提供することで、変革期を迎えた社会の要請に応えることができると考えております。

社会インフラを担うお客様にサービスを提供する企業として、技術と品質をさらに高め、お客様とともに社会の安全・安心、快適・便利に貢献してまいります。

独自の「ソフトウェアエンジニアリング技術」で お客様の満足と、新たな価値を創造する。

コンピューター黎明期の1967年、プラント業界向けのエンジニアリングやシステム開発等を業務とする独立系企業として創立した日本プロセス。長年にわたり培った独自の「ソフトウェアエンジニアリング技術」を強みに掲げ、現在では5つの事業を展開しています。エネルギー、自動車、鉄道、防災、情報機器など多岐にわたるシステム開発に携わりながら、その高度な品質によって、社会インフラの安全・安心、快適・便利に貢献してまいります。



高度な品質によって社会インフラを支える5つの事業領域。



特定情報システム事業

衛星画像処理技術を駆使し、航空宇宙、防災、危機管理の分野に貢献。

航空宇宙分野での衛星画像処理技術に早い段階から着目し、システム開発に長年携わることで膨大な知識とノウハウを蓄積。そこにAIやディープラーニングなど最新の技術を組み合わせることで、応用範囲は限りなく広がります。地球温暖化や異常気象が多発する昨今、高まりつつある防災や危機管理システムに対するニーズに応えます。



自動車システム事業

より安全・安心で快適・便利なモビリティ社会の実現に向けて。

世界中の自動車産業に大変革をもたらしているキーワード「CASE（ケース）」。

日本プロセスは、近距離無線技術をベースとした自動車通信システム(C)や、高度な画像処理技術を活用した自動運転システム(A)、電気自動車などの電動化システム(E)など総合的な技術力で「CASE」に関わるシステム開発に取り組んでいます。



制御システム事業

エネルギーや交通関連のシステム開発、社会生活を根底から支える。

生活に不可欠な電気を「必要な時に、必要なだけ、必要な場所に」安定供給することで海外からも高く評価される電力システムや、長きにわたって鉄道の安全・定刻運行を実現してきた運行管理システムのノウハウも蓄積。ITの知識のみならず、それぞれの業務に関する深い知見や専門技術を活用することで、日本のインフラを支えています。



産業・ICTソリューション事業

システムの開発と構築の技術を融合、新たな価値を創造する。

日本プロセスが得意とする制御システムや組込システムにさまざまな先進技術を組み合わせ、幅広い分野の付加価値や利便性を高めるシステムを開発しています。航空宇宙関連、鉄道関連、さらにAIやロボティクスなど先端技術を用いたシステム開発にも注力。進化するICT技術によって人々の生活を豊かにする事業を展開しています。



組込システム事業

高性能な半導体や電子部品を、長年培った知識と技術で支える。

私たちの日常に欠かせない電子機器や家電を構成する電子部品などには、製品が求める機能や仕様を実現するための組込システムが実装されています。日本プロセスは、コンピューターの黎明期から長年培ってきた知識と技術を活かし、よりハードウェアに近い領域の組込システム開発に対応。快適で便利な社会づくりに貢献しています。



